

令和7年度 帰国・外国人児童生徒等教育の推進支援事業 【近江八幡市】

- 成果**
- ・外国人児童生徒の学校生活の充実
 - ・学校生活や学習に必要な日本語の習得
 - ・個別の指導計画書にある目標の達成
 - ・進路の実現
 - ・学校と保護者のよりよい関係づくり

- 課題**
- ・日本語指導を必要とする外国人児童生徒の実態に応じた丁寧な適応支援や学習支援を各校で行う必要がある。
 - ・日本に長期滞在する外国人児童生徒が増えており、一人ひとりの状況に応じた学力保障や進路指導を行う必要がある。

＜母語支援員・日本語学習指導員の派遣＞

- ・日本語指導の実施
- ・通訳による学習支援
- ・通訳・翻訳による学校と家庭の関係づくり
- ・進路に向けての学習支援

日本語指導を必要とする
外国人児童生徒在籍小・中学校
＜国際理解教育担当教員＞

拠点校：金田小学校
八幡小学校

＜外国人児童生徒等日本語指導
対応加配教員＞

- ・「特別の教育課程」による日本語指導の実施
- ・個別の指導計画書の作成とそれを活用した指導や支援
- ・拠点校をモデルとした指導体制づくり

学校教育課

＜コーディネーター兼
日本語学習指導員＞
＜外国人児童生徒支援
担当指導主事＞

- ・協議会における実践交流
- ・日本語能力測定の研修と実施

- ・日本語指導を必要とする外国人児童生徒の把握と指導体制づくり
- ・母語支援員との連絡協議会による情報交流
- ・就学状況調査、就学支援
- ・ICT機器を活用した学習・生活支援